



きぬこかい新聞

発行
国土交通省
下館河川事務所
きぬこかい情報発信局

〒308-0841
茨城県筑西市二木成1753
TEL 0296-25-2161
HPアドレス
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



湛水期前

履行検査を実施

下館河川事務所では、河川の安全確保に万全を期するため、毎年出水期前の五月に許可工物の管理状況等を確認する『許可工物履行検査』を実施しています。

しかし、鬼怒川・小貝川には、農業用水の取水のために三月下旬頃から堰等が閉鎖され、施設の一部が湛水してしまう箇所があります。このため湛水等で検査ができない箇所については水を溜めない二月中旬に施設の機能や構造の点検を行い、出水に対して備えています。

湛水期前＝水が少ない時期には、施設内や河床の堆積物等の状況を確認できます。



湛水前であれば確認できる箇所を検査します。

鬼怒川の外来種対策

懇談会開催

下館河川事務所では、二月七日(木)、さくら市喜連川公民館において、第六回鬼怒川の外来種対策を考える懇談会を開催しました。当懇談会は、市民・行政・研究者等が連携し、情報を共有して市民が主体となった環境保全活動を促進するために平成二十二年三月から毎年行っています。参加団体から今年度の活動報告と次年度の活動計画の報告を受けた後、各団体が抱える環境保全活動に関する疑問や悩みを解決するために、活発な意見交換を行うことが出来ました。

また、栃木県からは当該地区を含めた自然環境保全地域指定に向けた紹介があり、さらに市民・研究者・行政の三者が連携して取り組んでいけるものと期待しています。



「小貝川災害復旧四半世紀を経て」講演会開催

NPO小貝川プロジェクト21では二月十四日(木)、昭和六十一年八月の小貝川大洪水から四半世紀が経過し、近年の全国各地での大きな洪水、また、東日本大震災などの災害の驚異を実感していることを踏まえて、身近な小貝川の災害を振り返り、災害に対する日々の備えを再確認するとともに、河川の利活用や日常的な水辺空間のあり方などについて共に考え、課題や新たな方向を共有するために講演会を開催しました。



災害復旧時に下館工事事務所長でいられた福田昌史氏(高知工科大学客員教授)の貴重な体験や教訓などの講演のあと、東京大学名誉教授の虫明先生・藤井取手市長等による「川の利活用と地域づくり」と題したシンポジウムを大盛況の内に開催することが出来ました。

クジラの化石

続々発見!

宇都宮市下岡本の鬼怒川河川敷でほぼ一頭分のヒゲクジラの化石が発見されました。写真は、ノジュール(化石が入った塊)で、頭部・胸部、腹部、尾部があると考えられるそうです。



また、少し下流の宇都宮市板戸町の鬼怒川河川敷でもヒゲクジラの化石の一部が発見されました。下あごの骨(赤線)で、左右にわかれて、いる下あごの骨が、そろって見つかるのは極めてまれのことと、学術的にも貴重な発見とのことでした。

↑下岡本で発見されたノジュール
↓板戸町で発見された下あごの骨

この付近では昨年もクジラの化石が発見され、以前にはイルカの化石も発見されています。太古の時代が大海原であったと想うと楽しく感じられます。

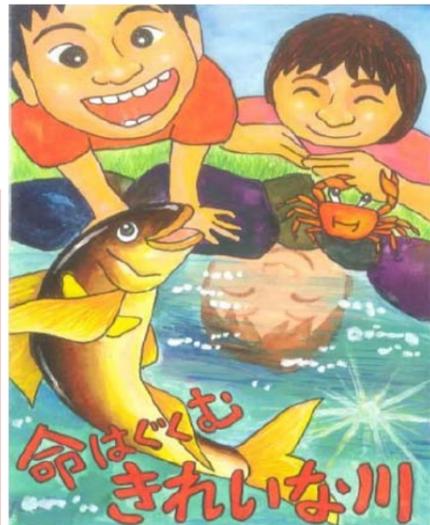
川の絵手紙 優秀賞受賞 (河川愛護月間応募作品)

つくば市の中学生

下館河川事務所管内の茨城県つくば市立桜中学校三年生、古賀結花(こがゆいか)さんの『絵手紙』作品が昨年に引き続き優秀賞(国土交通事務次官賞)受賞という快挙を達成しました。

平成二十四年度河川愛護月間(七月一日～七月三十一日)の推進特別事業として実施する『絵手紙』は、全国の小学生・中学生・高校生及び一般の方々を対象に「河川愛護月間」絵手紙の募集を行い、全国各地から寄せられた絵手紙一三九六作品から二十点を表彰するものです。二十点の内訳は【最優秀賞(国土交通大臣賞1点)、優秀賞(国土交通事務次官賞6点)、優良賞(国土交通省河川局長賞8点)、審査員特別賞5点】です。

つくば市立桜中学校三年生古賀結花さんの優秀賞(国土交通事務次官賞)作品



平成25年2月12日
校長室にて事務所長から表彰状伝達

この作品を制作するうえで、「水色の表現や細かい部分を描くことが難しく、この部分が描くことが出来た」ということですが、「澄んだ水の中で鮎が泳ぐ花室川をイメージして完成できた。」そうです。

※この受賞が河川愛護意識の醸成や河川美化の推進につながっていく事を期待しています。

関東の富士見百景

「関東の富士見百景」とは、富士山への良好な眺望を得られる地点を選定し、周辺の景観の保全や活用への支援を通じて、美しい地域づくりの推進を目的として実施しました。

下館河川事務所管内にある眺望良好スポットをご紹介します。空気の澄んでいる冬期間の晴れた日には取手市を流れる小貝川の堤防から富士山を見ることが出来ます。

寒い日が多いですが、堤防をウォーキングしながら富士山の見える絶景スポットを探してみたいかですか？



↓詳しくはこちらをご覧ください↓
関東の富士見百景